

回収本数と回収率について

今回の実証実験は1次販売と2次販売の間隔が約5ヶ月あり、2次販売の回収は販売終了後1ヶ月間と限られ十分なデータは得られなかったが、1次販売については、販売より約6ヶ月間の詳細なデータが得られた。

平成20年8月末より平成21年2月末日までの回収数の推移は下表のとおりである。

表 回収数と回収率

	販売数	9月末時		10月末時		11月末時		12月末時		1月末時		2月末時		未回収ボトル		デポジット金額
		回収数	回収率	回収数	回収率	回収数	回収率	回収数	回収率	回収数	回収率	回収数	回収率	回収残	割合	
京急百貨店	320	105	32.81%	154	48.13%	165	51.56%	174	54.38%	174	54.38%	197	61.56%	123	38.44%	¥10/本
京北スーパー	201	73	36.32%	111	55.22%	124	61.69%	126	62.69%	128	63.68%	168	83.58%	33	16.42%	¥20/本
イトーヨーカ堂	129	27	20.93%	48	37.21%	48	37.21%	48	37.21%	48	37.21%	72	55.81%	57	44.19%	¥10/本
パルシステム千葉	1420	220	15.49%	888	62.54%	1197	84.30%	1245	87.68%	1309	92.18%	1377	96.97%	43	3.03%	¥20/本
平均回収率	--	425	41.42%	1201	58.02%	1534	74.11%	1593	76.96%	1659	80.14%	1814	87.63%	256	12.37%	

※10月宅配事業者追加販売:1044本⇒10月回収より反映

◇この間ペットボトルのリユース論議では、オープン市場での回収率の低さがリユース論議を後退させてきた感がある。確かにクロード市場の回収率が圧倒的に高いが、オープンシステムの消費者も返却の時間はかかっているが確実にリユースを理解していると考えられる。

◇平成20年8月末の販売開始時は、各店とも5日～1週間程度アンケート要員が張り付き実験内容を説明しながらアンケートをとった。以後は特に要員の配置はしていない。回収についても同様である。グラフで平成21年1月から2月にかけて急激な伸びがあるのは、2次販売を目にした1次購入者がボトルの返却に応じたものと推測される。

